

ダイバーシティキャンパスへの歩み ～活力の源泉としての多様性～

■ これまでの取組状況

大学を構成する学生・教職員の多様性を積極的に高めるために、障害学生や留学生の支援とともに、女性・若手・外国人研究者を積極的に登用しています。令和7年度には、女性教員比率の前年増加率が全国の総合国立大学で3位、中四国で1位となりました。また、多様な個性や価値観を尊重するため、多様な性的指向と性自認への理解を高めるためのSOGIガイドラインの継続的見直しや、障害に応じた授業での個別配慮、宗教上の配慮を施した宿泊施設の提供、ならびに学内文書の多言語化や留学生相談のワンストップサービス等に取り組んでいます。学生協働にも力を入れ、学生目線を活かしたダイバーシティ推進イベントの開催や、図書館利用の促進、また留学生と日本人学生のペアによるインターンシップやPBLへの参加等の実績を挙げています。国際連携では、重点連携大学事業の推進、共創教育プログラムの開発と実施、ICTを活用した留学フェア等を継続的に実施しています。また「大学の世界展開力強化事業」等により、アフリカの大学との交流、留学生の受入が拡充しました。こうした幅広い取組により、多様な学生・教職員が活躍できるダイバーシティキャンパスへと確実に歩みを進めています。



ダイバーシティビジョン
担当副学長
竹松 葉子

01 多様性あふれるキャンパス

重点戦略では「ダイバーシティキャンパス」の基盤となる人材の多様性を確保するため、教職員、特に研究者(教員)の女性・若手・外国人比率を向上させることを掲げています。また教職員だけでなく、多様な学生を積極的に受け入れる等、大学の構成員全体の多様性を高めることで、「多様な知が共奏するダイバーシティキャンパス」づくりを推進しています。

<ダイバーシティキャンパス実現のための推進・支援組織等>

専門的な支援を行うために設置されたそれぞれの組織が中心となって、構成員の多様性の尊重や個性に応じた支援に取り組んでいます。

- ・ダイバーシティ推進室(教職員・学生に関するダイバーシティ推進全般)
- ・留学生センター(外国人留学生の受入推進・支援等)
- ・学生特別支援室(障害学生支援等)

数値から見た山口大学の「多様性」の現状

*令和6年度実績

■ 教職員関係 比率

①全教職員 女性比率	59.3%
②全教職員 障害者雇用比率	2.9%
③教員 女性比率	21.9%
④教員 若手(※)比率	18.5%
⑤教員 外国人教員比率	4.8%

※若手:40歳未満の者 ④のみ令和5年度実績値

■ 学生関係 比率

⑥学生 女性比率	38.2%
⑦留学生比率(正規生)	2.7%
⑧社会人学生比率(大学院)	22.9%
⑨障害学生比率	1.7%

02 世界につながるキャンパス

<ナイロビ大学(ケニア)との大学間国際交流協定締結で広がる学びの場>

令和2年度に文部科学省「大学の世界展開力強化事業(アフリカ)」に採択されて以降、ナイロビ大学との学生交流やアフリカ諸国からの修士・博士課程の留学生受入を積極的に進めてきました。令和5年12月にナイロビ大学と大学間国際交流協定を締結し、これまでに共同獣医学部、医学部、国際総合科学部において学生の派遣・受入を実現しています。令和7年1月にはナイロビ大学のハッチンソン学長が本学を訪れ、学生との懇談会やトークショーが開催されました。現在、アジア、欧州、北中南米、中東、アフリカ諸国からの在籍留学生は非正規生を含めると400名を超え、異文化交流も一層活発化しています。今後も世界各地とのネットワークを広げ、多様な文化や価値観が共生するキャンパスづくりを推進していきます。



▲ ケニアでのフィールドワーク



▲ 日本人学生と留学生でよさこいダンス体験



▲ 茶道体験



▲ 本学医学部にて研修



▲ ナイロビ大学学長と学生の懇談会



▲ ナイロビ大学での実習

03 学生とともに創るキャンパス

多くの学生たちがダイバーシティの推進や広報活動、図書館活動等の分野に参画し、学生の視点を活かした様々な取組を行っており、大学と地域をつなぐ役割も担っています。

<ダイバーシティ推進>

「ilma」「lanka」「kieli」という名称の3学生団体がSOGIや男女共同参画、ダイバーシティ意識の醸成等の活動テーマを持ち、意識啓発イベントや地域との連携等を通して学生目線によるダイバーシティの推進活動を行っています。



▲ 山口レインボープライド

<広報活動>

県内の小・中学校、高等学校に配布している情報誌「Academi-Q」の誌面制作やX(旧Twitter)発信に広報学生スタッフが参画しています。また、オープンキャンパスや大学見学等でも、学生の視点を活かした企画を実施しています。



▲ オープンキャンパス動画制作

<図書館活動>

LA(Library Assistant)が主体となって企画展示や広報・就活コーナーの運営、留学生交流支援活動等を実施しています。また、配架整理、カウンター業務、資料の修繕等の図書館補助業務も行っています。



▲ 留学生との交流会